

中国古箏・伍芳と和太鼓・松村組が繰り広げる
「箏心」第三弾。さらに進化しつづける必聴のコラボレーション。

箏心

III

伍芳心



古から響くこの音を、
言葉のかわりに届けたい。
一番伝えたいのは、
いつも言葉の先にあるから。

2009年10月4日(日)
16:00開演(開場15:30)
神戸新聞松方ホール

ゲスト:和太鼓松村組・松村公彦(和太鼓・マリンバ)、
木村優一(和太鼓)

「全席指定」前売4,500円 当日5,000円
松方ホール友の会4,000円(※前売のみ)

お問合せ:神戸新聞松方ホール TEL:078-362-7191
主催:FM COCOLO、神戸新聞文化財団 企画制作:有限会社 Jasmin's
協賛:関西電力株式会社 神戸支店

チケット取扱先:
神戸新聞松方ホールチケットオフィス
078-362-7191
神戸国際会館プレイガイド
078-230-3300
サウンドアイ 078-856-5806

【プレイガイド】
◆ローソンチケット
0570-084-005
(Lコード5334)
0570-000-777
(オペレーター予約・10時~20時)



伍芳 (ウー・ファン) プロフィール

中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。

その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。郭雪君氏に師事し、古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く勉強する。

1990年7月同校を首席で卒業し、来日。

1996年9月に東芝EMIよりデビューアルバム「箏心」をリリース。

日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。

その間、南こうせつ氏、伊勢正三氏、東儀秀樹氏(雅楽師)、中西俊博氏(ヴァイオリン)、木乃下真市氏(木下伸市 改め)(津軽三味線)、西村由紀江氏(ピアノ)、

溝口 肇(チェロ)など数々のアーティストと共演。

多数のTV・ラジオ出演のほか、2002年には古谷一行氏の朗読とのコラボレーション(言の葉コンサート・ツアー)、狂言、人形浄瑠璃文楽との共演、皇太子様、雅子様の前での御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。

また、さだまさし原作の映画「精霊流し」に音楽でも参加している。

2004年2月25日には、映像付きの初めてのベストアルバム「万華鏡」をリリース。

同年5月には、ハワイにてグラミー賞受賞アーティストのSAX奏者、KENNY Gと共演し、高い評価を得る。

これがきっかけとなり、同年7月のKENNY G JAPAN TOUR全ヶ所にゲストとして参加する。

現在は、中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦、一方で、

自演はもちろん他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

2006年5月には、ドイツBambergで開催された「EuroFestival Zupfmusiku2006」に参加し、絶賛される。

2006年6月28日には、通算9枚目のアルバム「Jasmine Flower～中国歌物語～」を発売。

2007年4月より、神戸市看護大学非常勤講師「感性・身体表現」担当。

独自の音楽世界<ウー・ファンワールド>を展開し、その確実なテクニックと美しい音色で聴衆を魅了し続けている。

和太鼓松村組 (わだこまつむらぐみ)

1995年神戸で発足。

和太鼓の持つ力強さとマリンバやケーナなど民族楽器を取り入れ、今までにない独自の音の世界を創造している。

小編成とは感じさせない迫力で展開していく演奏スタイルは国内はもとより、海外でも多くのファンを魅了する。

又様々なアーティストとのコラボレートを行うほか、

2002年サッカーワールドカップ神戸大会のオープニング演奏や、神戸新聞のCM出演など、多方面に活動中。

平成15年度兵庫県芸術奨励賞受賞。

現在CD「星祭」、「大連」、「華蓮2008」、

シングル「神戸発」「碧空へ」DVD、VIDEO「風大陸」を発売中。



松村公彦

1962年神戸生まれ。

大阪芸術大学演奏学科打楽器専攻卒業。マリンバを宮本慶子、打楽器を八田耕治の両氏に師事。

1993年石川県松任市(現：白山市)で行われた和太鼓フェスティバル「春刻音響祭」にマリンバ奏者として特別出演するが、和太鼓に深く感銘を受け和太鼓を始める。1995年に和太鼓松村組発足。和太鼓にマリンバやケーナ、チャランゴ、二胡など、民族楽器を取り入れたオリジナル曲の作曲を担当し、ジャズダンスやクラシックバレエなど、様々なジャンルとのセッションも積極的にこなしている。

2000年長野県岡谷市カノラホールにて松下功氏作曲、和太鼓協奏曲「飛天遊」で新星日本交響楽団と共演。

2001年大阪サンケイホールにて、津軽三味線奏者木下伸市(現木乃下真市)氏と共演し、三味線・尺八・マリンバ・和太鼓を組み合わせた楽曲を発表し、高く評価を受けた。

その後、チェン・ミン氏や伍芳氏など様々なアーティストと共演している。他イベント等多数出演。テレビ番組のテーマ曲の制作、コマーシャル出演、作曲や技術指導、講演など幅広い活動を行っている。

2001年度神戸市文化奨励賞受賞。

平成15年度兵庫県芸術奨励賞を和太鼓松村組で受賞。



木村優一

1976年神戸生まれ。

高校在学中に松村公彦と出会い和太鼓をはじめ。

阪神淡路大震災の時には、高校の和太鼓同好会の一員として、避難所や仮設住宅等で激励演奏を行なう。卒業後、時勝矢一路氏率いるグループにて、3ヵ月半のヨーロッパツアーに参加し、オランダをはじめとする国々で約60回の公演に出演。帰国後「和太鼓松村組」の発足に参加。各地でイベント等に出演。

96年より林英哲氏プロデュースによる「英哲風雲の会」にも参加し、国立劇場をはじめ、全国各地のイベントやフェスティバル、テレビ番組等に多数出演する。

97年、再び時勝矢一路氏のグループにて半年間のヨーロッパツアーに参加し、約120回の公演に出演。

99年より、林英哲氏の全国ツアーに参加。現在は和太鼓松村組の中核メンバーとして、コンサートの構成・演出を手掛けるほか、06年には初のソロコンサートも行い、数多くのアーティストとコラボレートを精力的に行っている。

平成15年度兵庫県芸術奨励賞を和太鼓松村組で受賞。

現在発売中のアルバム



チケット取扱先:

神戸新聞松方ホールチケットオフィス
078-362-7191

神戸国際会館プレイガイド
078-230-3300

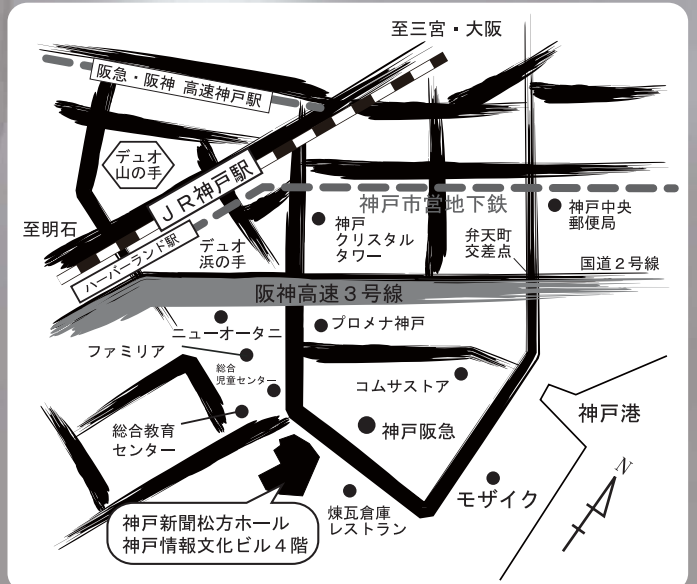
【プレイガイド】

◆ローソンチケット
0570-084-005 (Lコード 53334)
0570-000-777
(オペレーター予約・10時～20時)



ウー・ファン New Album
JASMINE FLOWER
～中国歌物語～
Now On Sale EMI Music Japan Inc.

MAP 会場へのアクセス



FM COCOLO
Love Today, Love Tomorrow.

神戸新聞 松方ホール